

2023年11月16日
株式会社SVPジャパン

SVPトレンド調査 「Z世代が日本の社会に期待すること」 ～政府と企業の役割は 非常に重要であると認識あり～



会員制マーケットリサーチサービスを提供している、株式会社SVPジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 雅、以下「SVPジャパン」）は、「Z世代が日本の社会に期待すること」をテーマにインターネット調査を実施。一都三県（東京都/埼玉県/神奈川県/千葉県）の男女1,000名が回答。その調査結果をレポートにまとめた。

■ 調査目的

今後の日本やビジネスの中心を担っていく若者、Z世代が今日本の社会に期待することは、何なのか。Z世代の社会問題についての意識を把握することで、彼らの考え方や価値観をより理解する。また他の世代と比較することで、その違いについても把握する。

■ 調査概要

調査時期	2023年10月
調査方法	インターネット調査
調査対象	18歳～26歳、30歳～42歳の男女
有効回答数	18歳～26歳 男女500名、30歳～42歳 男女500名 の合計1,000名
調査機関	アイブリッジ株式会社

■ 本レポート構成

- ・調査概要
- ・調査結果サマリー
- ①《社会問題への関心度》 ②《重要性を認識した理由》 ③《企業に期待すること》 ④《日本の社会に期待すること》 ⑤《期待する30年後の日本社会》 ⑥《課題と提言》
- ・アンケート調査結果（設問8）

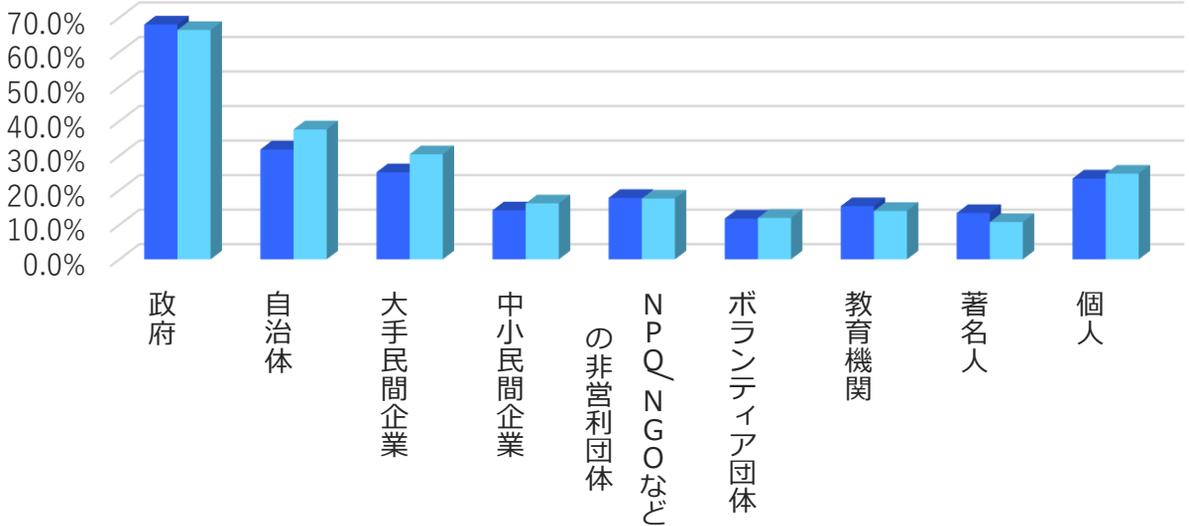
《社会問題への関心と注視する問題》

社会問題への関心層は全体の62% 特に少子化、経済、人権問題を重視



- ・社会問題へ関心を持っている層は、Z世代で全体の61.8%、Y世代を3ポイント上回る結果に。
- ・社会問題の中でも、少子化や医療・社会保障、高齢化などの社会問題、経済、人権問題を重視している。
- ・Z世代は、LGBTQと人権問題への注目度が高く、Y世代よりそれぞれ9.4%、7.2%高くなっている。

■ 設問例 「日本において、社会問題は主に誰が率先して行動すべきだと思いますか。」



- ・両世代ともに、7割近くが『政府』と回答。それ以外の結果においても両世代ほぼ同様の数値であった。
- ・2番目に挙げたのは『自治体』、3番目に多かったのが『大手民間企業』。
- ・それに続いたのが『個人』であった。

詳しくは、本レポートに記載。

■本レポートの購読について

本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。
ご希望の場合は、当社SVP会員になっていただきますと、定期的に配信する経済レポートを全てご購読いただけます。
なお、SVP会員になっていただきますと、ビジネス調査に関する、クイックリサーチとプロジェクトリサーチもご利用いただけます。

お問い合わせは、[こちらをクリック](#)



資料請求

お問い合わせ

SVP会員の方は、[こちらをクリック](#)



会員サイト

■次回のテーマ

12月のテーマは、「Z世代の政治に対する考え方について」を予定しております。

SVPトレンド調査更新スケジュール…毎月第3木曜日の発刊を予定

[会社概要]

社名 : 株式会社SVPジャパン
代表取締役 : 橋本 雅
所在地 : 東京都中央区日本橋蛸殻町1-38-9 宮前ビル2F
設立年月日 : 1974年7月1日
事業内容 : 会員制のビジネス情報提供サービス
URL : <https://www.svpjapan.com/>

[本プレスリリースに関するお問い合わせ先]

株式会社SVPジャパン デジタルマーケティング部
info@svpjapan.com

※本レポートの内容、画像等の一部もしくは全部の複製、無断での転載・複写をお断りいたします。